

2023年11月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年10月13日

上場会社名 モリト株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9837 URL <https://www.morito.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 一坪 隆紀
 取締役上席執行役員
 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部長兼 (氏名) 阿久井 聖美 (TEL) 06-6252-3551
 経営管理本部長
 四半期報告書提出予定日 2023年10月16日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年11月期第3四半期の連結業績(2022年12月1日～2023年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年11月期第3四半期	35,551	1.1	1,750	10.3	1,993	14.0	1,729	39.2
2022年11月期第3四半期	35,172	10.6	1,586	43.7	1,747	38.7	1,242	64.1

(注) 包括利益 2023年11月期第3四半期 2,537百万円(△16.4%) 2022年11月期第3四半期 3,034百万円(85.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年11月期第3四半期	64.70	64.55
2022年11月期第3四半期	46.08	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年11月期第3四半期	50,279	37,894	75.3
2022年11月期	50,271	36,684	72.9

(参考) 自己資本 2023年11月期第3四半期 37,865百万円 2022年11月期 36,628百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年11月期	—	13.50	—	18.50	32.00
2023年11月期	—	27.00	—	—	—
2023年11月期(予想)	—	—	—	27.00	54.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年11月期の連結業績予想(2022年12月1日～2023年11月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	50,000	3.1	2,400	13.4	2,700	15.3	2,200	31.4	82.29

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 一、除外 一社(社名) 一
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年11月期3Q	30,000,000株	2022年11月期	30,000,000株
② 期末自己株式数	2023年11月期3Q	3,323,100株	2022年11月期	3,295,500株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2023年11月期3Q	26,736,150株	2022年11月期3Q	26,960,430株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

また当社及び当社の一部のグループ会社は、「株式給付信託(J-E S O P)」及び「役員報酬B I P信託」を導入しており、株式会社日本カストディ銀行(信託E口)と日本スタートラスト信託銀行株式会社(役員報酬B I P信託口)がそれぞれ所有する当社株式については、自己株式に含めております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 8
(継続企業の前提に関する注記)	P. 8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 8
(会計方針の変更)	P. 8
(セグメント情報等)	P. 9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(2022年12月1日～2023年8月31日)における経営環境は新型コロナウイルス感染症による影響が緩和され、経済活動の正常化が着実に進んだ一方、ウクライナ情勢等による原材料価格の高騰、世界的なインフレの加速と欧米を中心とした海外の景気減退の可能性、為替の変動などにより、依然として先行き不透明な状況が続いております。このような状況の中、主にアパレル関連、プロダクト関連、輸送関連の事業を行う当社グループにおきましては、当社主力商品の原材料の価格高騰など利益を押し下げる要因に加え、欧米・アジアにおける消費の減速による需要の停滞が起こるなど、厳しい状況でありました。しかし一方で、厨房機器関連サービス事業や、流行に左右されないスポーツシューズ・医療機器関連商品をはじめとする、機能性に優れた付属品や製品が好調に推移しました。また、サステナブルな社会の実現を目指したモリトグループの取り組み「Rideeco®(リデコ)」において、廃漁網や縫製工場から出るはぎれなどを活用した環境配慮型の商品の開発・販売を推進し、新規取引の獲得に注力しました。さらに、高付加価値商品の販売が増加し、物流の効率化などにより、営業利益も改善がみられました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高355億5千1百万円(前年同期比1.1%増)、営業利益17億5千万円(前年同期比10.3%増)、経常利益19億9千3百万円(前年同期比14.0%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益17億2千9百万円(前年同期比39.2%増)となりました。

なお、当第3四半期連結累計期間における、海外子会社の連結財務諸表作成に係る収益及び費用の換算に用いた為替レートは、次のとおりです。

	第1四半期	第2四半期	第3四半期
米ドル	141.39 (113.71)	132.43 (116.34)	137.49 (129.73)
ユーロ	144.26 (130.04)	142.17 (130.40)	149.58 (138.25)
中国元	19.85 (17.78)	19.35 (18.31)	19.56 (19.60)
香港ドル	18.07 (14.60)	16.89 (14.90)	17.54 (16.53)
台湾ドル	4.51 (4.09)	4.36 (4.16)	4.48 (4.41)
ベトナムドン	0.0058 (0.0050)	0.0056 (0.0051)	0.0059 (0.0056)
タイバーツ	3.89 (3.41)	3.91 (3.52)	3.99 (3.77)
メキシコペソ	7.19 (5.48)	7.11 (5.67)	7.79 (6.48)

(注) ()内は前年同期の換算レートです。

セグメント別の経営成績につきましては、次のとおりです。

(日本)

アパレル関連では、欧米向けメディカルウェア向け付属品の売上高が減少しましたが、作業服向け付属品、スポーツシューズ向け付属品、バッグ向け付属品の売上高は増加しました。

プロダクト関連では、サーフボード関連商品の売上高が減少しましたが、医療機器関連商品、均一価格小売店向け商品、厨房機器レンタル・販売・清掃事業の売上高は増加しました。

輸送関連では、日系自動車メーカー向け自動車内装部品の売上高が増加しました。

その結果、売上高は252億2千9百万円(前年同期比4.5%増)、セグメント利益は15億3千1百万円(前年同期比31.1%増)となりました。

(アジア)

アパレル関連では、中国・香港での欧米向けカジュアルウェア・作業服向け付属品の売上高が減少しましたが、中国・香港でのベビーウェア向け付属品、ベトナムでのスポーツシューズ向け付属品・作業服関連商品の売上高は増加しました。

輸送関連では、半導体不足・中国でのゼロコロナ政策の影響に加え、不採算ビジネスの見直しにより、中国での日系自動車メーカー向け自動車内装部品の売上高が減少しました。

その結果、売上高は53億2千2百万円(前年同期比15.2%減)、セグメント利益は4億9千7百万円(前年同期比9.9%減)となりました。

(欧米)

アパレル関連では、カジュアルウェア・作業服向け付属品の売上高が減少しました。

輸送関連では、日系自動車メーカー向け自動車内装部品の売上高が増加しました。

その結果、売上高は49億9千9百万円(前年同期比5.1%増)、セグメント損失は4千2百万円(前年同期はセグメント利益1億2千6百万円)となりました。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年11月期の連結業績予想につきましては、当初予想を上回る見込みとなりました。

詳細につきましては本日(2023年10月13日)公表いたしました「2023年11月期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年11月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,399,699	11,660,557
受取手形及び売掛金	9,255,694	7,620,926
電子記録債権	2,847,664	3,017,377
棚卸資産	6,953,716	6,728,934
その他	1,076,907	999,931
貸倒引当金	△52,481	△69,186
流動資産合計	30,481,201	29,958,542
固定資産		
有形固定資産		
土地	4,547,309	4,498,240
その他(純額)	5,619,621	5,483,833
有形固定資産合計	10,166,930	9,982,074
無形固定資産		
のれん	2,712,342	2,499,957
その他	1,154,268	1,065,328
無形固定資産合計	3,866,611	3,565,285
投資その他の資産		
投資有価証券	4,465,618	5,507,622
退職給付に係る資産	286,915	287,265
その他	1,150,405	1,113,401
貸倒引当金	△145,760	△134,317
投資その他の資産合計	5,757,179	6,773,971
固定資産合計	19,790,721	20,321,332
資産合計	50,271,922	50,279,874
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,684,932	3,609,363
電子記録債務	940,625	996,117
短期借入金	50,000	50,000
1年内返済予定の長期借入金	280,008	280,008
未払法人税等	577,794	405,922
賞与引当金	393,205	536,683
役員賞与引当金	145,842	83,341
その他	2,237,096	2,025,150
流動負債合計	9,309,505	7,986,587
固定負債		
長期借入金	1,423,294	1,213,288
株式給付引当金	37,448	49,253
役員退職慰労引当金	45,558	50,083
役員株式給付引当金	88,468	97,487
環境対策引当金	25,968	26,000
退職給付に係る負債	862,554	864,044
その他	1,794,765	2,098,128
固定負債合計	4,278,056	4,398,287
負債合計	13,587,562	12,384,875

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年11月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年8月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,532,492	3,532,492
資本剰余金	2,962,803	3,031,906
利益剰余金	27,539,047	28,049,918
自己株式	△2,174,195	△2,302,049
株主資本合計	31,860,146	32,312,268
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,274,715	2,080,959
繰延ヘッジ損益	△15,199	43,789
土地再評価差額金	442,187	419,773
為替換算調整勘定	3,023,530	2,977,759
退職給付に係る調整累計額	43,380	31,374
その他の包括利益累計額合計	4,768,615	5,553,656
新株予約権	55,597	29,074
非支配株主持分	—	—
純資産合計	36,684,360	37,894,999
負債純資産合計	50,271,922	50,279,874

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2021年12月1日 至2022年8月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2022年12月1日 至2023年8月31日)
売上高	35,172,332	35,551,815
売上原価	26,036,399	25,944,746
売上総利益	9,135,932	9,607,069
販売費及び一般管理費	7,549,389	7,856,431
営業利益	1,586,542	1,750,637
営業外収益		
受取利息	6,644	13,288
受取配当金	51,998	58,046
投資有価証券償還益	—	28,809
不動産賃貸料	58,719	55,128
為替差益	11,342	87,961
持分法による投資利益	56,470	41,486
雇用調整助成金	4,205	—
補助金収入	18,082	2,459
その他	23,021	69,851
営業外収益合計	230,484	357,032
営業外費用		
支払利息	8,771	8,481
デリバティブ損失	—	68,757
その他	60,315	37,158
営業外費用合計	69,087	114,397
経常利益	1,747,939	1,993,272
特別利益		
固定資産売却益	123,184	20,462
投資有価証券売却益	68,444	299,156
新株予約権戻入益	577	787
ゴルフ会員権売却益	466	—
受取保険金	70,016	—
子会社清算益	—	130,102
特別利益合計	262,689	450,508
特別損失		
固定資産売却損	569	0
固定資産除却損	861	4,850
ゴルフ会員権評価損	—	1,690
クレーム解決金	48,648	—
特別損失合計	50,079	6,541
税金等調整前四半期純利益	1,960,550	2,437,239
法人税、住民税及び事業税	759,305	795,340
法人税等調整額	△41,008	△87,852
法人税等合計	718,297	707,487
四半期純利益	1,242,253	1,729,751
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,242,253	1,729,751

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年12月1日 至 2022年8月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年12月1日 至 2023年8月31日)
四半期純利益	1,242,253	1,729,751
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△119,290	806,243
繰延ヘッジ損益	△10,952	58,989
為替換算調整勘定	1,912,587	△45,771
退職給付に係る調整額	10,218	△12,005
持分法適用会社に対する持分相当額	△0	△0
その他の包括利益合計	1,792,562	807,454
四半期包括利益	3,034,815	2,537,206
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,034,815	2,537,206
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2021年12月1日 至 2022年8月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結財務諸表計上額 (注) 2
	日本	アジア	欧米	計		
売上高						
アパレル関連	8,262,233	4,275,603	3,971,004	16,508,842	—	16,508,842
プロダクト関連	12,611,999	532,266	30,968	13,175,234	—	13,175,234
輸送関連	3,265,415	1,469,744	753,095	5,488,255	—	5,488,255
顧客との契約から生じる収益	24,139,648	6,277,615	4,755,068	35,172,332	—	35,172,332
外部顧客への売上高	24,139,648	6,277,615	4,755,068	35,172,332	—	35,172,332
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,306,693	2,485,052	92,295	3,884,041	△3,884,041	—
計	25,446,341	8,762,667	4,847,364	39,056,373	△3,884,041	35,172,332
セグメント利益	1,168,665	552,770	126,725	1,848,161	△261,618	1,586,542

(注) 1 セグメント利益の調整額△261,618千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△167,456千円、その他△94,162千円が含まれております。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2022年12月1日 至 2023年8月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結財務諸表計上額 (注) 2
	日本	アジア	欧米	計		
売上高						
アパレル関連	8,651,175	4,171,822	3,927,225	16,750,223	—	16,750,223
プロダクト関連	12,938,696	423,784	21,473	13,383,954	—	13,383,954
輸送関連	3,639,732	727,083	1,050,820	5,417,637	—	5,417,637
顧客との契約から生じる収益	25,229,605	5,322,690	4,999,519	35,551,815	—	35,551,815
外部顧客への売上高	25,229,605	5,322,690	4,999,519	35,551,815	—	35,551,815
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,347,648	3,249,967	69,752	4,667,368	△4,667,368	—
計	26,577,254	8,572,658	5,069,271	40,219,184	△4,667,368	35,551,815
セグメント利益又は損失(△)	1,531,635	497,918	△42,665	1,986,888	△236,251	1,750,637

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△236,251千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△172,500千円、その他△63,750千円が含まれております。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。